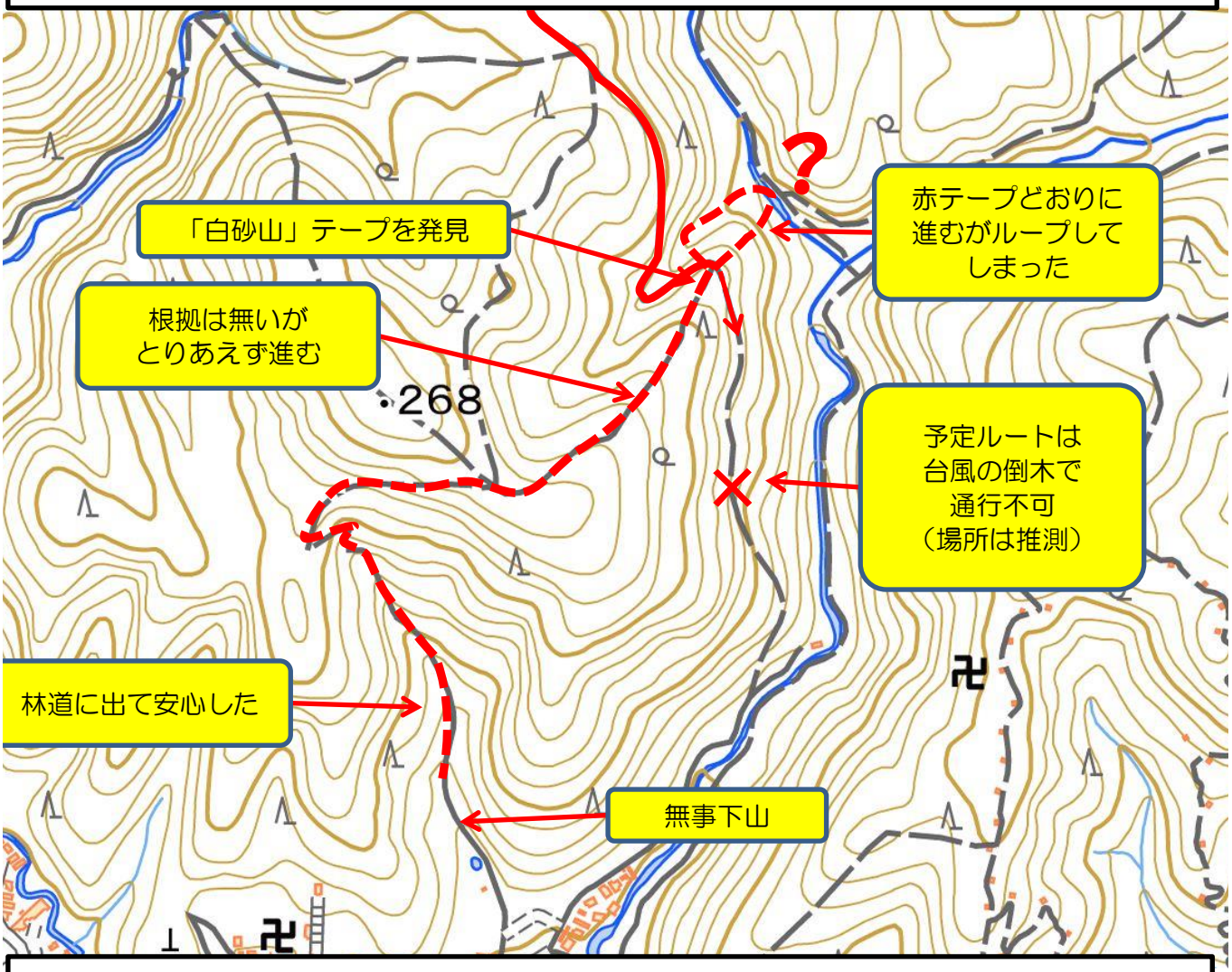
京都里山道迷い（2022年5月）

単独、里山での道迷い。「台風の倒木で通行不可」の標識があるも、迂回ルートの記載があったためそのまま進むが下山できず。冷静に周りの見渡し、「白砂山」テープを発見し下山することができた。



解説

里山は、道の分岐も多く道迷いをしやすい。赤テープ通りに歩いても、根拠がなければ道迷いを加速させることもある。

今回は、無事下山できたので良かったが、根拠なく「白砂山」の看板を見て多分、行けるだろうという判断で行動している。

基本に立ち返り、読図の練習をしてほしい。ちなみに、この事例は、ヤマレコを使用しているので、地図アプリを見ながら進めば、良いと思えるが、道迷いは冷静さを失い地図アプリに頼ることも許さないのだろうか。